

2019関東同窓会総会・懇親会に214人 縦糸と横糸で織りなすネットワークを目指して



令和初となる45回静中・静高関東同窓会総会が、七月五日（金）東京日比谷の日本プレスセンターで開催され、新会長に84期の杉山順一副会长が選任されました（新会長挨拶は5頁）。

当日は、ご来賓の母校教頭・熊ヶ谷智子様、本部同窓会副会长・興津哲雄様（84期）、同・岡村幸彦様（93期）、中部支部長・加藤政幸様（91期）、本部同窓会事務局・山口純二様（89期）をお迎えし、総勢214名の賑やかな会となりました。

当番幹事である我が97期は、「一年半前に「プロジェクト始動！」とサブタイトルを銘打ち、新年会を開催。その後は、「時間と体力の省力化」をモットーに、全4回の準備委員会を節目にしながら緻密な準備をして参りました。講演テーマについて何か、若い方も来ていただけるテーマは何かを皆で検討。まだ先の見えない第2回準備委員会までは不安もありましたが、岡

村浩志君が救世主となり講演を引き受けてくれたことで、講演テーマとリンクするかのよう明るい未来を感じながら準備を進めることができました。オリンピック自国開催を控え、インフラ整備やチケットの話題など、世間のわくわくムードに便乗できることは誠に幸運でした（講演内容は次頁）。

懇親会は、会場移動が落ち着くまでの時間を利用して行つた野球部後援会長・河村卓利氏（96期）によるたっぷりとしたスライド上映から。現役静高球児一人一人の表情が手に取るようになる樂しいものでした。

本部同窓会代表のご挨拶をしていただいた後は、窓会が未長く続きますことを切に祈念いたします。

【人生の息抜き】として本同窓会が4月へ続く
【幹事所感】 4月へ続く



関東在住の元野球部が当日進行を担当

静中・静高 関東同窓会 会報

静中・静高関東同窓会
会報 第88号
令和元年12月5日発行
編集人 八牧浩行
(82期)



目次	
15頁	岩手ツアーワニ牧場
14頁	南部曲かり家
11頁	江の島会の歴史
10頁	私のボケ防止対策
9頁	大人の部活動
6頁	即位日の天皇の装束
7頁	「命の恩人」に感謝
8頁	恩田氏講演会
9頁	「私と俳句」溜飲と妄想
10頁	古書コミ報告
11頁	たかが同窓会(19)
12頁	青い鳥の金の時代
13頁	天皇の素顔・英國留学時代
2頁	講演
4頁	幹事所感
5頁	新会長挨拶

講演(要旨)

東京2020大会の成功に向けて

～【創造】現場から準備状況の報告～

東京都庁・建設局 岡 村 浩 志

りました。

本講演では、東京都に勤める一技術職員の立場から、東京2020大会に向けた創造・ものづくりの現場のお話をします。

大会の日程は、開会式が7月24日(パラリンピックは8月25日)で、インターバルを含むと約一ヶ月半にも亘り、東京は大会一色となります。

大会規模についても、前回の1964大会と比べ2020大会は約二倍の規模となり207の国と地域、1万2千人が参加する史上最大規模の大会になります。

中央区晴海のオリンピック選手村を中心に無限大の記号「∞」をイメージとした二つのゾーンに集中して配置する計画で、都心部をヘリテッジゾーン、臨海副都心部を東京ベイゾーンと呼んでいます。ヘリテッジゾーンでは、日本武道館や代々木体育馆、東京国際フォーラムなど既存の施設を多く活用しています。一方、臨海部を中心とする東京ベイゾーンでは、12施設のうち実際に11施設が新たに建設されています。尚、整備費の増大などから見直しを行い、バケットボールやレスリングなどの競技会場を東京以外の既存の会場に移し、**8都県の配置**とな

ともに、年間24億円の維持管理費を含む運営権を、民間事業者に売却する予定です。

新スタジアムは今年11月に完成しますが、東京23区初となるJリーグのホームスタジアムが誕生するかも知れません。

の衣替えが閣議決定していると

まずは今大会のメイン会場、オリンピックスタジアムです。ご存知の通り1964大会のメインスタジアム跡地に建設しています。当初は、イラン出身の建築家ザハ・ハディド氏の個性的な案が採用され、準備を進め

ていましたが、当初計画の約二倍となる二、五二〇億円の建築費が見積もられてから見直し論議が噴出し、遂に2015年7月、白紙撤回となりました。その後、再公募により建築家・隈研吾さんを中心とするチーム案が採用されました。

『日本が誇る高い技術』

水泳競技を行なう江東区辰巳の東京アクアティクスセンターは、東京都が567億円を掛けて施工しています。辰巳地区には、既に辰巳国際水泳場があるため、二重投資との指摘から、小池知事より徹底した費用削減を命じられ、費用削減の工夫として、リフトアップ工法が採用されました。一般的な建築では柱の周りに足場を組み、職人が上に登って屋根を作りますが、この工法は、最初に地面上で屋根を作成し、四隅の主柱を利用して、油圧ジャッキなどにより屋根をリフトアップします。これにより高所作業に必要な費用や工期の削減に成功しました。一方、屋根自体、相当な重量がありますので、持ち上げた瞬間に屋根の自重で、たわみによる変化が発生します。それを予め計

算し、計測しながら均等かつ円滑にリフトアップするためには、極めて高い技術力が求められます。本工事は、日本のゼネコンの技術力を世界にPRする格好の機会となりました。

『担当した仕事』

カヌー・スラロームセンターは都立葛西臨海公園の隣に建設されることから、建設局が施工することになりました。公

新スタジアムの最大の特徴は、国産木材と緑をふんだんに使用する「杜のスタジアム」を目指していることです。また、施設全体の高さを抑え周辺の景観との調和も図っています。スタンドの空調設備を外し、その代わり外からの通風を良くする構造にしたのも特長の一つです。ただ、後々のことを考える構造にしたのも特長の一つです。ただ、後々のことを考えると木製部材のメンテナンスや、建物内の植物管理には配慮が必要です。大会後は陸上用コースを撤去し、球技専用の競技場へ



2019.10撮影



2019.3撮影（注水前）



当日リハは、ややゆったり



準備委員会は97期のホーム@「やんも」



3週間前リハ@「長島・大野・常松法律事務所」

園内にある大観覧車に乗ると会場を一望することができます。

カヌー競技というと、自然の急流の中で大きな岩を除けながらゴールする映像を思い浮かべるかもしれません。現在の国際標準では、コンクリート製の「流れるプール」のようなコースに人工的に急流を作り出すのが主流です。この会場が完成すると、日本初の人工によるカヌー競技施設になります。

ポンプによる水流と、所々に配置されるプラスチック製の障害ブロックによって急流が生み出されます。流れは三基のポンプによって1秒間に12トンも排出される強い力です。これは小学校の25mプールを約30秒で満杯にするパワーです。1回注水すると、水道料金は1千万円以上掛かることに加え、電気代も相当掛かり、大会後の維持管理や活用について検討が必要です。

その他、故郷のある静岡県にも、伊豆市の日本サイクルセンターの中に自転車のトラックレースが行われる伊豆ベロドロームが設けられます。

〈輸送関係〉

道路・鉄道等交通の混雑は2020大会の最大の課題と言われています。都是三本の柱（スマーズビス）による計画を立て

ています。

①ICT等を活用して通勤せず

に仕事をする「テレワーク」

②通勤時間をずらしてラッシュの平準化を図る「時差ビズ」

③TDM、道路の交通需要マネジメント

大会時における道路・鉄道の混雑回避

スムーズビズ

~新しいワークスタイルや企業活動の東京モデル~
・快適な通勤環境や企業の生産性の向上
・全ての人が生き生きと動き、活躍できる社会

東京2020大会を契機として…

テレワーク

・ICTの活用
・場所や時間に囚われない柔軟な働き方

時差ビズ

・通勤ラッシュ回避
・通勤時間をシフト働き方改革のひとつ

東京のレガシーに!
・開催期間中の交通混雑緩和
・交通需要マネジメント

2020TDM
推進プロジェクト

現在のオリンピック憲章では、大会ごとのレガシーが義務付けられています。1964大会では、オリンピックに向けて整備された高速道路や新幹線、環七などのインフラ、海外からのお客を迎えるホテルなどが挙げられます。その他、この大会に合わせたテレビの普及や、セコムなどの民間警備会社に普及しました。世界中の人が一緒に描かれた意味を共通に理

解できるピクトグラムも、東京1964大会が最初です。

東京2020大会のレガシーとしては、新たなスポーツ施設は勿論、この大会を契機に認知度の高まりが期待されるボルダリング、スケートボードなどの新しいスポーツの普及や大会施設の活用、インフラ関係では本日は紹介できませんでしたが、環状2号線や国際クルーズターミナルの整備、羽田空港発着ルートの拡大なども該当するでしょう。交通需要システムや働き方改革につながるテレワーク、時差出勤の普及によるライフスタイルの変化も、成功すればレガシーになり得ます。加えて、この大会はIOCやAIO、オープンデータなどの技術を駆使した実験場になり、自動運転車両の実戦配備、会場周辺の警戒警備にもICT技術が活用され、これらも該当します。

そして、大会を契機に、海外の方々に日本の文化や風習を楽しんでもらうと共に、交流の場を増やすことで日本人の美点とも言える「おもてなし」の精神が世界に拡散・浸透していくれば幸いです。

あと385日で、東京を中心にして、世界が一つになります。本日の講演により、皆さんが高い2020大会に一層、興味を持っています。ただ一助になれば幸いです。

(要旨担当 97期・杉本文秀)



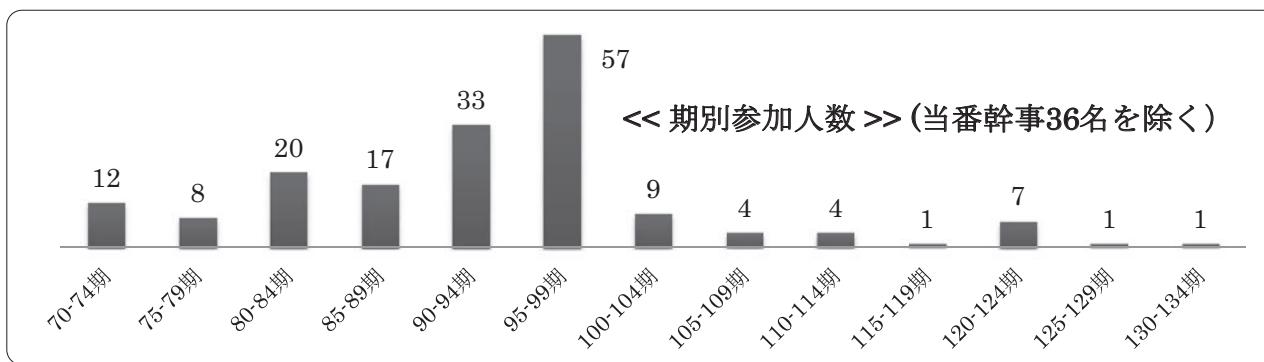
今年はアトラクションを割愛。
正味45分の貴重な飲食歓談タイム



ソファエリアを立食ブースに。
遠慮がちな若手を誘導



受付ラッシュは17:30頃から



幹事所感

「盛り上がる」と 「永続的に盛り上げる」の違い

同窓会の性質を考えると、やはり、どんな世代もどの期もまたんべんなく関わり続ける事が大切ではないでしょうか。人によつては、「今は同窓会どころじゃない」「子どもがまだ小さな」そんな方もいらっしゃるでしょう。でも何年か経ち「ちょっと行つてみようかな」と人生のタイミングが合つた時、常に温かく迎え入れてくれる静中の関東同窓会が存在している。そんな会であつて欲しいと思います。

上のグラフでおわかりのように、20代～40代は、むしろ参加してくださる方が希少価値であるような状況です。どうしたら来ていただけるのか、大きな課題です。

年会費拠出者の貢の見方

皆さん、春（五月）発行の会報に掲載される「年会費拠出者」のページを、どのようにご覧になつておられるでしょか。「さて、同期は誰が載つてあるかな？」実は私もそんな見方しか

していませでした。今年、幹事をやるまでは。

この同窓会の参加費は5千円。それは飲食代の一部でしかありません。会場費、会報印刷、郵送代など、一年間の活動を維持しているのが年会費です（本部からの有難い助成金もあります）。年会費のおかげで、総会収支はそちらから数十万の赤字補てんをしています。参加費を値上げせずに開催しているのは、少しでも多くの方に気軽に来ていただき、交流する事を最優先しているからです。

素晴らしい夜景の見える都会の一等地、レストラン「アラスカ」の美味しい料理と最上級サービス、良心的な日本記者クラブの方々。古き良き友との再会、胸襟を広げて語り合える仲間や刺激をいただける先輩後輩との出会い。ビジネス展開に、就活に、婚活に…。同窓会とは、それぞれの人生のパワーとなる可能性を無限に秘めたコミュニティであるかと思います。私たちが快適で楽しい時間を過ごせるのは、これまで年会費に想いを込めて納めてくださる（その多くは大先輩の）方々の下支えのおかげです。そのお一人お一人に大いに感謝しなくてはなりません。春の会報最終ページは、愛の詰まつたページなのです。

時代と伴走

この10年ほどで、SNSが普及。情報交換や連絡が

益々便利になりました。従つて広報は勿論、参加申込受付でもSNSを活用し

てみました。

世代は中年期以降（30代～50代）を中心

でしたが、思つた以上に利用さ

れました。

ちょっととずつ変える

ただ、この同窓会の良いところでもある【年齢層の幅】を考慮すると、幹事の視点だけではなく

就活に、婚活に…。同窓会とは、それらの人生のパワーリードとなる可能性を無限に秘めたコミュニティであるかと思います。私たちが快適で楽しい時間を過ごせるのは、古き良きものは遺していく。しかし、やつてみないとわからないものもあります。本同窓会は、このチャレンジが許される懐の深い組織です。今年もいくつかの項目での変更を、多くの役員理事の皆様にご指導ご理解を賜りました。がら試みました。「変化」自体

ムーズに行う必要があり、その塩梅がポイントかと思ひます。変更の許容範囲を肌で実感するには、やはり各世代との繋がりが重要になっていきます。中年期の方には、出身部活や同業種の繋がりでは非リーダーシップを發揮していただき若い方々への橋渡しを、またこれまでプライベートから数十万の赤字補てんをしています。参加費を値上げせずに開催しているのは、少しでも多くの方に気軽に来ていただき、交流する事を最も優先しているからです。

素晴らしい夜景の見える都会の一等地、レストラン「アラスカ」の美味しい料理と最上級サービス、良心的な日本記者クラブの方々。古き良き友との再会、胸襟を広げて語り合える仲間や刺激をいただける先輩後輩との出会い。ビジネス展開に、就活に、婚活に…。同窓会とは、それぞれの人生のパワーリードとなる可能性を無限に秘めたコミュニティであるかと思います。私たちが快適で楽しい時間を過ごせるのは、これまで年会費に想いを込めて納めてくださる（その多くは大先輩の）方々の下支えのおかげです。そのお一人お一人に大いに感謝しなくてはなりません。春の会報最終ページは、愛の詰まつたページなのです。

<< 200名の申込みルート >>

ハガキ 70	フェイスブック 25	理事経由 36	FAX 4	正副幹事 58
--------	------------	---------	-------	---------

他のルートとの重複を含めると 60名



(97期・中沢京子)

次期当番幹事98期代表・星野典子さんに引継ぎ完了致しました。いただいたお酒は97期で飲みました。98期の皆さん、お手伝いありがとうございました。若い世代へのアンケート結果は6頁です。

新会長挨拶

84期 杉山順一



このたび静岡高校関東同窓会の総会におきまして会長を拝命致しました84期の杉山順一です。「分に過ぎたる大役」である事は重々承知致しておりますが、副会長の方々、理事・監事・各期幹事・顧問の皆様方の暖かいご支援に心を寄せつつ会長職をお受け致しました。同窓会会員の皆様方にはどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

は宮沢次郎氏（42期）でスタート致しました。従いまして本同窓会も立ち上がりつて今年で45年目、私は第11代会長とすることになります。

大きく変わりました。社会も経済も、そして同窓会の命綱でもある会員皆様への伝達手段も変化しましたし、同窓生皆様方の「同窓会への思い」も世代間の中でもまた変わってきました。それと時代の流れの折から同窓会

さて「関東同窓会はいつ設立されたのか」と言うオリジンを調べて見ましたが昭和46年（1971年）3月、東京にて「静高同窓会関東大会開催」と言う記録があります。300人程が出席し盛会だったとのでこれを受け同窓会本部はその規約を改定し（関東）（関西）（中部）に「広域支部」を置くことが決まりました。関東の卒業生各位はこれを契機に昭和50年（1975年）6月3日「静高同窓会関東支部」（関東同窓会）を設立し、初代会長

「若い人々の時代の中での新しい同窓会執行部の出発です。私は「大事にしたい先人の事跡」「この会を育む将来への夢」「郷愁感溢れる静高への思い」など〈多様な静高への思い〉を〈多様なまま〉受け取り、どんなドアからでも入って頂ける、そしてそこにはいつも笑顔がある、そんなステージをこの同窓会に創つて行けたら、と思つております。静高的校舎本館前の櫻並木、遙かに望む富士山、そしていつも我々を見守つてくれた竜

爪山、校内を歩けば在校生達の弾む
ような声・声・声。この日本に誇れ
る学習環境をこれからも是非守り發
展させて行くべくこの同窓会は活動
して行きたいと考えています。

会長	杉山順一	84期
副会長	青木式	82期
"	高橋宏	87期
"	片山秀	88期
"	葉原千朗	94期
"	曾根正裕	95期
"	中沢京子	97期
監事	松島勤	84期
"	増井喜一郎	85期
顧問	野方重人	77期
"	八牧浩行	82期
"	多賀谷秀保	82期

理事	浦田彰	71期
"	栗田収司	77期
"	上田尚亮	79期
"	久野淑子	83期
"	竹田徹	85期
"	成岡和美	86期
"	野口ひろみ	86期
"	松村淳子	88期
"	笠松一久	89期
"	牧野尚夫	89期
"	深沢英昭	90期
"	山下雅子	90期
"	鈴木宏	91期
"	藤嶋善彦	91期
"	日下淳	92期
"	清水篤	92期
"	服部泰子	92期
"	阿部哲也	93期
"	芦野光憲	96期
"	大澤理	96期
"	稻葉克哉	99期
"	尾高泉	99期
"	谷津剛也	102期
"	青山亮介	119期
"	渋谷泰子	119期
"	杓谷匠	119期



第10代会長 多賀谷秀保さん
6年間、関東同窓会にご尽力
いただき、ありがとうございました。

静中靜高關東同窓会組織図

令和元年10月15日現在
Ver.13



アンケート実施

当番幹事を終えた97期より、

今後の参考になればと100期以降の参加者の方々に工夫点・改善点を伺つてみました。皆で考えて行き、若い方々も参加しやすい同窓会作りができたらと思います。貴重なご意見をありがとうございました。

◆メディアやSNSをもっと多用

◆受付での集金は現金だけでなく電子マネーを導入

◆幹事の若返り（もう10歳、15歳若い期でもいいのではないか）

◆複数年代による幹事要

◆ペーパーレス化（総会資料不要）

◆懇親会ブース化（年代別、テーマ別、業種別など。話しやすいテーマ設定）

◆懇親会を前半（同期）、後半（期をまたぐ）の二部形式にしてはどうか

◆（転勤多い世代）会報が実家に送付され案内を逸するので他のルートでの告知希望

◆各期グループFacebook、グループLINEでの拡散

◆実働可能な代表幹事への更新20代30代の参加モチベーションに直結する、ビジネス面でヒントや繋がりが得られる懇親会（ex.有名企業の経営者やメディアに出てるキーマンの招聘）

2020年各期幹事会のお知らせ

副会長 94期 森原 千朗

★多くの皆様の参加検討と各期とのネットワーク作り

「冬の総会」に位置付けられ

るパーテイー形式の和やかな懇親会です。幹事以外の方々にもお気軽にご参加いただけるよう

に、広い会場を予約しました。

各期幹事からの発信を機会に

したネットワーク作りも考えており、ご欠席の場合でも、幹事

宛に近況報告をいただけると幸

いです。ネットワーク拡大の為

若い世代も参加できる企画を検討中です。

★申込はWEBも可能に!!

申込は、従来のFAXに加え、

スマホやパソコンのメールでも、申込を可能としました。

会報をご覧の皆様に、WEBでの連絡を呼び掛けるものです。

尚、いずれも12月25日までの

ご返信にご協力を願いしま

す。

②各期近況報告



★ 今回は土曜開催

開催日が平日では参加が難しい方々にもご参加いただけよう、土曜日の昼間に設定しました。1月の開催なので、新年会を兼ねて懇親ができるように致しました。



【開催概要】

日時 令和2年1月18日（土）午後0時15分～2時45分

会場 日本プレスセンタービル
10階ホール（今年度より）

会費 5千円

★二部制に拡張

当日は二部制です。第一部は、

現在の同窓会の諸活動をよりご理解して頂ける場として、そして、

第二部の懇親会は、各期近況報告と分けて進行します。

①活動報告



②パソコン・FAXの申込

今回、関東同窓会のメールアドレスを新規作成いたしました



↑スマホ用QRコードよりURLを各期幹事会出欠連絡フォームご欠席もご連絡を

①スマホからの申込

左記QRコードよりURLを取得し、必要事項を入力の上、

ご送信をお願いします。



★多彩な催し物あります

古書コミ同時開催

新企画（お楽しみに！）

野球部近況報告

校歌・逍遙歌齊唱

[mail] shizukokanto@gmail.com
[FAX] (事務局宛) 03-3257-0820

た。左記のアドレスまたはFAX宛へ、各項目（＊印は必須）を、ご記載いただき、ご送信をお願いします。

①*出欠席の別
②*卒業期
③*お名前
④*住所&TEL
⑤*電話
⑥メールアドレス
⑦近況＆コメント

【個人情報取得目的】

今回取得します個人情報は、関東同窓会の会報送付と各種企画の連絡に限定と

しますこと、ご了承下さい。

多くの皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

流されるのではなく、渡るのです。 あなたの橋を架けよう

第40回静岡高校教育講演会の応援に行ってきました

本誌第87号でお伝えした「第40回静高教育講演会」が、5月10日(金)に開催されました。講師を務めたのは、二〇一六年度芸術選奨の文部科学大臣賞を受賞し、俳人、文芸評論家として精力的に活動する恩田侑布子さん(91期)。「あなたの橋を架けよう」という演題で、「変化し続ける現実を能動的に読みとり現実に反響させていく力を身につけ、未来をたぐり寄せてほしい」と若者たちに力強くメッセージを送り、会場は驚きと感動に包まれました。

関東から応援に

母校では毎年5月に、各界の第一線で活躍する同窓生を講師に迎え、静中・静高同窓会主催による「教育講演会」が行われています。

40回目となる今年度は、俳人・文芸評論家の恩田侑布子さん(91期)が講師を務め、「あなたの橋を架けよう」という演題で、5月10日(金)午後1時半から、静岡市民文化会館大ホールで開催されました。

これまで、成人の入場は保護者と同窓生に限られていましたが、今回初めて一般公開されました。在校生、保護者、静岡市内外からの聴講者、模俳句会(代表・恩田さん)の皆さん、そして多くの同窓生が近隣近在から集まり、会場はほぼ満員となり

ました。

見原 万智子(95期)



「静高時代は消極的不良でした」

をたぐり寄せる力となる。静高生の皆さんにはぜひ耕し読解を身につけていただきたいと訴えました。

さらに教尊の教えに触れながら、今からの十年間で、生涯を支える精神の骨格をつくつていただきたい。時の流れに流されるのではなく、あなただけの橋を流れの向こう岸へかけてくださいと、力強いメッセージを送りました。

最終章の俳句朗読パフォーマンスでは、美しい声と所作により、13句を日本語で、8句を日の言語で詠み上げました。

耕し読解で未来を創造する

序盤は、心の置き場を求めて本の森と自然の森、二つの豊かな森に深く分け入り、静高時代に中村草田男、飯田蛇笏の二句と出会い安らぎを得たこと等が語られました。

次に、季語の背後に存在する大自然は近代的な自我を超えたものであり、俳句を作るとき、人は感情を季語に託して自我を広やかなものへ解放すると解明かしました。

対照的にほとんどの静高生が無言で会場を去つて行きました。若いのに静かだなあと不思議に思いました。

一方、楽屋には、恩田さんに質問しようと約30人の静高生が詰めかけていました。恩さんはご自身の経験や具体例を挙げながら、一人一人と真剣に向き合っていました。途中から口

介しましょう。

恩田・誰かを好きになる。それは足元の大地が揺らぐような体験です。そして人間は、人を好きになって初めて、この世界の本当の美しさが見えるようになります。世界の見え方が変わります。ぜひ、恋を

してください。

一生、転て（てんね）です

夕刻からは葵区駒形通りの「角寿司」(伊藤茂行さん(85期)のお店)で懇親会が行われ、模俳句会の皆さん、恩田さんのワンドーフォーゲル仲間をはじめ



優れた俳句は極小の音楽である



この世界の本当の美しさを知ってほしい

お言葉を大切にしていこうと思
いました。

樸俳句会の皆さん、次の句
会の兼題（予め示されているお
題）の構想や、作品をパソコン
で管理する方法等、熱心に語つ
ておられましたが、八牧顧問か
ら「皆さんで俳句を吟じる。さ
ぞ典雅な時間でしようね？」と
いう質問が向けられると、「い
えいえ。いつもボコボコになり
ますよ」「そうです。サンドバッ
グのように叩かれます」という

「去つて行つたのか」という疑問が再びわいてきました。精銳の群れとは言え、まだ十代の若者たち。あつという間にスイッチを切り替え「これから部活行くつしょ?」「タピオカカフエ寄つてかな〜い?」というような会話が少しばかり聞こえてきて、良さそうなものですが：

自分で橋を架ける

数日後、静高生たちの教育講演会アンケートを読む機会を得

いう感想が数多く寄せられ、恩田さんの講演がそれこそ「足元の大地が揺らぐような」体験

俳句・破行句という考え方方に
は驚かされました。また、ただ
恩田さんの職業や人生の話、と
いう訳ではなくて、私たち高校

機会があればまた話を聞いてみたいですね。
（1年男子）

樸俳句会の皆さんには、次の句会の兼題（予め示されているお題）の構想や、作品をパソコンで管理する方法等、熱心に語つておられましたが、八牧顧問から「皆さんで俳句を吟じる。さぞ典雅な時間でしようね？」と いう質問が向けられると、「いいえ。いつもボコボコになりますよ」「そうです。サンドバッ グのように叩かれます」という

とする大勢の同窓生たち、関東メンバーが恩田さんを囲み、心温まる時間を共に過ごしました。何とその夜のうちに95期3名がワングルに入会。卒業期や職業を超えた新たな絆が生まれました。

俳句初学者の私は、「その日、自分が一番いいなと感じた事を俳句にする。先生(選者)がどう評価するかは問題ではないと僕は思うよ」という川面さんのお言葉を大切にしていこうと思いまして。

「でも、恩田さんは一切垣根と
いうか分け隔てが無く、誰とで
も平等に接するので、何を言わ
れても気にならないし、だから
続けていけるのです」という言
葉から、講演で聞いた「転依」(て

以下、アンケートの一部をご紹
介し、彼らの未来に幸多かれ
と祈念して拙稿を終えることに
します。

俳人というだけあって、言葉の一つ一つに重みがあり心にくもる話がたくさんありました。そして、俳句の奥の深さやおもしろさも再認識することができました。数ある話の中で一番心に残っているのは、「無常を嘆かず積極的に転ずる」という言葉です。自分にはもう何もないからと言ってただ生きているだけではなく、何もない状態から新しい道を目指すことの大切さ

生に向けて、恩田さんからの、「耕し読解」をしてほしい、という熱い思いが伝わりました。また、「昨日の吾に飽くべし」という松尾芭蕉の言葉は、今私でも心に刻むべきものだなと思いました。

ふるいにかけられた一級品に
体当たりしよう

とられる世界でいいのだろうか。恩田侑布子さんが何度も繰り返していた「耕し読解」。これがこれから世界で本当に大切なことだと思った。今まで以上の経済、技術の発達と人々の精神の安定、どちらも実現させような世界をつくっていきた

※ 島田君が、この日のスライド、講演録および質疑応答を収めたバイインダー3冊を作成し、静高図書館に寄贈しました。貸出用のバーコードも付けていただきました！ご協力ありがとうございました。ただいた司書の大塚さんに、紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

※ 関東同窓会ホームページでも静高生のアンケートを紹介しています。

※関東同窓会ホームページで
静高生のアンケートを紹介して
いる。http://shizuko-kanto-alumni.

※また、静中・静高同窓会報第169号（10月発行）に講演記事が、桜俳句会のホームページに講演録（原文・川面やん）および静高生アンケートが掲載されています。是非ご覧ください。<http://araki-haikai.sakura.ne.jp>



ボケ防止にやっていること

81期 若桜木 虚
(本名 稲村 直彦)

日本国語大辞典という、日本で最大の国語辞典がある。この辞典は、時代劇を書こうとする人間にとっては必須（と私は考えている）。

いが、これが通じた古書コミコナー周囲の同窓生もそれなりのご年齢です。いや、名曲も歌い継がれて、最近もカバーサ正在するので、若い世代も知つていたかもと思ひ直しました。

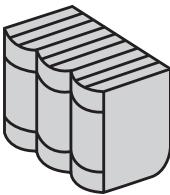
生徒の本です。

「コナー」には様々にジャンルの本が届きます。前に置いてある文庫本の時代小説を手に取つて、「この著者は、私の生徒ですか。多方面で活躍の人材の多いこと。改めて知りました。

次回古書コミで

古書コミ終了後にご持参いただいた何冊かの本は、次回開催まで大切に保管しております。来年1月開催予定の各期幹事会にて、開催予定の古書コミの際に、交換本として提出いたします。

(90期 山下雅子)



報 告

可能

岩

石の造語。「天衣無縫」は正岡子規の造語。「勘違い」「小走り」は樋口一葉の造語。「深呼吸」は石川啄木の造語。

面白いのは「戸惑い」だ。現代の用法の「戸惑い」は尾崎紅葉の造語。「戸惑い」は江戸時代からある言葉だが、「入るべき家の戸口の位置が分からずに戸惑う」という意味だった。

江戸時代には表札を掲げる習慣がなかったから、似たような家が建ち並ぶ武家屋敷街などに行つたら、確かに「俺が訪ねてきた屋敷の戸口は、どこだ?」と戸惑うことになるが。

「血飛沫」は昭和時代の造語。

「その時代には存在しなかつた言葉」を使つてしまつ時代考証間違いを犯さずに済む。が、時代考証に正確を期そうとするとき、使いたいのに使えない言葉が出て来て困る。少し、その例を挙げてみる。

「霧雨氣」は北原白秋の造語。江戸時代の文政十年が「霧雨氣」の初出だが、これは「地球を取り巻く氣体」という意味（まだ代替用語が見つからない）。

「空氣」という言葉がない）だつた。すばりニュアンス的に同じ「魅入られる」という動詞を使ひます。

「魅力」は谷崎潤一郎の、「魅力的」は高見順の造語。これは「魅入られる」という動詞を使ひます。

「頑張る」は太平洋戦争以降の造語。戦前は、「がんばる」は「眼張る」と表記し、歌舞伎役者が両眼をカット極限まで見開いて見得を切るような動きを意味した。確かに、何かに頑張ろうとする際に、そういう表情をする人は、いる。そこからで

きた言葉だろう。

なぜ、こういうことを書いたかというと、ある若手の時代劇作家から「初めての版元と付き合つたら、そこの校閲さんが時代考証にやたら煩くて、『日本国語大辞典によれば、この物語の時代に、この言葉は存在しません』と言葉の書き換えを求められるんです」という悩み相談を持ち掛けられたことに始まる。

私は、それまで日本国語大辞典の初出を信じていたが、「果たして、本当にそうか?」と、ふつと疑問に持ち、古事記、日本書紀、懷風藻、続日本紀、日本徳天皇実録、本朝文粹などに当たる作業を始めた。いずれあるから良いが、「返り血」は太平洋戦争以降の中島敦の造語。時代劇のチャンバラ・シーンで返り血を浴びたら、どう書いて良いのか、実に弱る。

「魅力」は谷崎潤一郎の、「魅力的」は高見順の造語。これは「魅入られる」という動詞を使ひます。

書き下し文だと、どうしても書き下した人の恣意的な作為が入り込むので、原文の漢文で読んだ。今も読み続けて、ボケ防止に役立てているが。

そうすると、幕末から明治にかけての造語とされる言葉（日本國語大辞典では、賴山陽、福澤諭吉、坪内逍遙などの造語だと、解説されている）が、次から次へと見つかる。

つまり、こういった幕末から明治にかけての文豪たちは日本の古典を原文で読んでいたことが実感できた。ところで、日本

国語大辞典には、収録の漏れ落ちを指摘して改訂時に採用して貰う『日国友の会』という投稿サイトがある。

ここに、漏れ落ちに気付く都度、投稿していくたのだが、遂に、その投稿回数が二千を突破した（日本国語大辞典ほどの大辞典にして、いかに漏れ落ちがあるかが分かるだろう）ので、この一文を纏めてみた次第である。

即位の日の天皇の装束

86期 野口 ひろみ

今回の即位の礼のニュース番組の中で、天皇のお召しになる「黄櫈染御袍」という語を何度も耳にしました。そして、テレビでは「平安時代以来の伝統的な装束」と説明されていました。天皇も皇太子も（今回は皇嗣の宮が皇太子も（今回は皇嗣の宮と呼ばれることになった秋篠宮が皇太子の着る衣服と定められた黄丹の袍を着ていました）

その他の男性皇族も臣下に当たる侍従たちも同じ形の袍で束帯姿と呼ぶ形です。黄櫈染という色が天皇の公式行事の色として歴史に登場するのは平安時代の初めですが、大きな四角く張った形の袍を上に着た束帯姿が出来上がったのも平安時代のことです。

余る長さのものです。これが制度化され朝廷における毎日の仕事で使われていく中で、おしゃれに工夫するなどで変化し国風の袍になったのが、私たちの前に平安絵巻さながらと見える東帶の袍なのです。

漢字を使って日本語を書いている中から和様のかな文字を発明したように、服飾の歴史でも唐風から国風への変化があったのです。

宮廷の正式な衣服として袍を



これは長く続いて、江戸時代最後の天皇孝明天皇の即位の時に約二〇〇年ぶりに新調されました。この孝明天皇の袞冕十二章は残っています。しかし次の明治天皇の即位の時に、余りに中國的だという理由で袞衣を廃し黄櫨染袍に変えて今に至っています。

黄櫨染袍は平安時代から続く天皇の装束ではありますが、即位式の衣服としては歴史が浅い

という結論です。

この、袍という名前の衣服はもともと隋・唐から入ってきた衣服で、聖徳太子画像で太子の着ている衣服がそれです。（お札にもなった聖徳太子画像が太子の生きていた時代のものではなく、奈良時代に描かれたものであり、この姿も奈良時代のものと考えられるのが、面倒なところです）見るからに唐風の衣服で、唐に倣つて正式な衣服を

取り入れたとき、即位式と元旦朝賀の儀式にのみ着る特別な衣服として、中国で古くから特別な時に着た祭服という形式を取り入れました。律令制度の中で礼服と定められたものがそれで、イメージとしては始皇帝の衣服としておなじみのような衣

江の島会72回の歴史

82期 富坂修

今年も第72回江の島会が54名の参加を得て、いつもの場所（相州恵比寿屋）で、いつもの日（9月の最終日曜日、今年は29日）に開催された。

江の島会の始まつた年は定かでないが、恵比寿屋の当主永野清氏（35期）が娘の藤沢高等學校入学を機に、担任の先生に挨拶に行かれた。その先生が村松直氏（42期）であった。いろいろ話をしているうちに、静岡中學の卒業生であることがわかつた。そこで静岡の話をしながら、酒でも酌み交わし、懇親の情を深めようということになり、平塚市長になつた戸川貞夫氏（27期）を入れ、恵比寿屋に集まつたのが最初であつた。

松氏の出会いがあつたからであり、そのきっかけは永野氏のご息女の高校入学である。その年が昭和30年（1955年）だつた。始まつたのは昭和30年で64年前と考えるのが妥当だと思

ない人が増えたので、歌詞カードも配られている。なお昭和の時代には2次会が弁天橋の上に屋台で、沈みゆく夕日を眺めながら開かれたのも語り草になつてゐる。



小嶋さん親子

漢字を使って日本語を書いて
いる中から和様のかな文字を発
明したように、服飾の歴史でも
唐風から国風への変化があつた
のです。

(元山脇学園短期大学教授
(服飾史・服飾美学))

りであつたが、集まる人達も増えてきたので、きちんととした会合にしよう、会費も割り勘でしよう、会則も作り会長も設けようということになり、初代会長に戸川貞夫氏にお願いした。江の島会発足は、永野氏と村

江の島会で実現 「命の恩人」に18年前の感謝

93期 小野泰洋

人の出会いというのは実に不思議です。私は今回、初めて江ノ島会に参加しました。何が何でも出なければ、という想いがあつたからです。福岡県沖ノ島の仕事を1日早く切り上げて、朝一番の飛行機や電車を乗り継いで滑り込むようにして出席しました。実はこの日、講話される杉山貢さんにお会いし、どうしてもお礼を申し上げたかったです。

私は今から18年前、胆石の手術後、原因不明の髄膜脳炎を発症して入院中に突然倒れ、数日間意識不明に陥り、植物状態になりました。その時、横浜

杉山医師と小野さん(右)



輩だったとは！驚きと同時にこの繋がりに感動しました。江ノ島会で、初めてお目にかかり幹事の富坂さんのおはからいで皆さんのお前で18年前のお札を言うこともできました。先生も想像していた通りの方でした。幸い脳炎は再発もなく、後遺症もあるのかないのか本来の頭の悪さと区別が付きません。毎日、健康に働いています。

市大病院の救命救急センターでお世話になつた方が「杉山貢」さんというお名前の先生でした。もちろん当時は静高の大先輩だとは知りませんでしたし、意識を失つていたのでお顔も拝見していません。

その後意識を取り戻し退院を迎えた日、お名前を頼りにお電話をし、面会してお礼のご挨拶をしたいと申し出たのですが丁寧に断られました。直接お礼を言えなかつた悔いを残しつつ病院を後にしたのですが、その時の気持ちは時と共に消えかけていました。ところが、メールで届いた江ノ島会の案内を見てびっくり仰天！記憶の彼方に眠っていた杉山貢さんのお名前がよみがえり、案内文を何度も読み返しました。あのとき命を救つてくださった先生が静高の大先

輩だったとは！驚きと同時にこの繋がりに感動しました。江ノ島会で、初めてお目にかかり幹事の富坂さんのおはからいで皆さんのお前で18年前のお札を言うこともできました。先生も想像していた通りの方でした。幸い脳炎は再発もなく、後遺症もあるのかないのか本来の頭の悪さと区別が付きません。毎日、健康に働いています。

市大病院の救命救急センターでお世話になつた方が「杉山貢」さんというお名前の先生でした。もちろん当時は静高の大先輩だとは知りませんでしたし、意識を失つていたのでお顔も拝見していません。

◆原稿・写真を募集します！

静中・静高関東同窓会の本会報(年2回=5月、12月発行)とホームページ(随時更新)は、同窓生と関係者が老若男女問わず行き来をする「情報広場」「ニュース交差点」です。関東での同期会等の開催、同窓生参加イベン、同窓生の活躍ぶり、エッセーなど、お気軽につなげてください。ファイル添付で以下のメールアドレスにお送りいただければ幸いです。郵送の場合は左記関東同窓会宛にお願いします。

9月某日 131期の後輩A君から「同窓会報を初めて読みました。シズナカつて何ですか？」と問われて、エツ！と絶句(ホントのハナシ)。

創立141年を迎える母校の歩みも早や歴史になつたか、と感慨に耽りました。その長い校史の中で忘れられない出来事が、戦後旧制・静岡中学から新制・静岡高校へと転身したあの学制改革です。体験した先輩たちはもとより、身近な歴史的知識として承知している同窓生も今や絶滅危惧種となりました。それでも、なぜ我が同窓会はいまだに「静中・静高同窓会」と称するのでしょうか。私を驚かせたA君のためにも、すでに歴史となつてしまつた「学制改革」なるものを振り返つてみたいと思います。

敗戦後間もなく占領軍最高司令部(GHQ)は日本民主化政策として農地改革、財閥解体など様々な政策を推し進めましたが、その一環として昭和23年(一九四八)実施されたのが教育改革です。戦前まで中等教育は中学校、士官学校、高等小学学校尋常科、師範学校予科、大学予科、青年学校などなど

4月、中学4年生となるべき生徒たちは高校1年生となりました。その間、校名は静岡第一高校、城内高校と二転三転しました。最終的には県立静岡高等学校となつたのですが、「静岡」

シズナカつて何ですか
71期 浦田 彰

3年制の新制・高等学校になりました。静岡中学は静岡高校となりました。そして、その年になりました。その年で忘れられない出来事が、戦後旧制・静岡中学から新制・静岡高校へと転身したあの学制改革です。体験した先輩たちはもとより、身近な歴史的知識として承知している同窓生も今や絶滅危惧種となりました。それでも、なぜ我が同窓会はいまだに「静中・静高同窓会」と称するのでしょうか。私を驚かせたA君のためにも、すでに歴史となつてしまつた「学制改革」なるものを振り返つてみたいと思います。

終戦から3年、空襲によつて全焼した長谷の校舎を棄てた静岡中学は、焼残つた住友金属や三菱重工の工場跡から駿府城内の連隊兵舎を校舎として新制・静岡高校はスタートしました。その頃のことを66期の望月義弘さん(昭和19年入学)は「文集・回想・静岡中学」で『入学した途端、ゲートルを巻いての集団登校、歩調をとれ！敬礼！』まったくの軍隊。制服の金ボタンから学帽を飾つた金属製の校章まで供出させられ瀬戸物やボール紙に替わつた。終戦の場合は左記関東同窓会宛にお願いします。

和から高校へ、戦争から平和へ名称も教育内容も180度の変化です。5年制の中等学校は3年制の新制・高等学校になりました。静岡中学は静岡高校となりました。その間、校名は静岡第一高校、城内高校と二転三転しました。最終的には県立静岡高等学校となつたのですが、「静岡」

と喜んだものの教室は軍事工場跡や連隊兵舎でしかも午前午後の2部授業。そんな中でいつの窓生は80歳台の後半となりました。関東同窓会で毎回会報を送る同窓生は四、二〇〇名、その

うち67期以前の静岡中学を知る先輩は317名です。7.5%に過ぎません。全国版であつても事情は同じでしよう。若い世代から、もう“静中”を外してもいいのではないか、という声が聞こえます。皆さんはどう考るでしょうか。317名の先輩の数を少ないと考えるか。「静中」で入学して「静高」で卒業したある先輩は、勉強どころではなかつた戦時中、思い切り勉強ができる喜びに沸いた戦後の学園生活のアレコレを語るとともに『俺たちは消え去るのみだが、同窓会で若い人たちと語り合おうのが何より楽しい。とりわけ後輩女子とは（笑）。・・・“静中”を消すのは、俺たちが皆この世からオサラバしてからにしてくれ』と、まだまだ同窓会での存在感ありを強調されました。

思うのですが、こうした先輩たちが総退場したとしても、創立41年の切れ目のない伝統を後世に伝えるために“静中”は外せないのでしょうか。

関東同窓会費納入のお願い

関東同窓会は会員の会費（年間3千円）で運営されております。同窓会会費の集まりは多いとは言えません。同窓生、同期生に声を掛け合い、ご協力をお願いします。同封されている郵便局振込用紙をご使用ください。

青い鳥の金の卵

岳南球友会員 94期 松永 啓

アルプスは希望の歌だ 來音彈

関東に心をつなぐ浪華びと

一九一九年の県初優勝から百年の夏、球友大会で七二期浦部常喜一塁手（立教大四番打者・当時三番は長嶋茂雄）より皆に賜ったお手製「絆・バットアクセサリー」をお譲りに、球友達は庵原・浜松・草薙の七勝を見た。令和元年決勝七回五連打逆転が百年を象徴した。連投のエース松下投手を一年生左腕履正社五発の余韻に迎えられた。強豪津田学園の迫力打線に序盤から攻められたが、リリードイド。

甲子園は大会二日目に前試合

松本蓮投手が継投し、石田投手が締めた快投リレーが百年を繋がりました。

昭和五年夏に鈴木芳太郎投手等

が勝つてから昭和二三年夏の森山秀夫投手等まで十八年間夏春

勝利無し。昭和五三年夏に太田智之投手等が鹿実に勝つてから

平成

十一夏の高木康成投手等

まで夏二一年間ゼロ勝と・・毎

度のこと（笑）だ。勝利まであ

と

と歩の聖地で全国同窓ファン

がにこやかに挨拶して盛夏浪花

の昼生ビアで一息。またの日に、

ともにお盆を越えざやと、梅

山秀夫投手等まで二二三年振

りの最高学府との切磋琢磨。こ

の静中静高というチームが、わ

が国野球創始者正岡子規のチー

ムから直伝を受けた天然記念物

の「青い鳥」野球団と理解して

いるのは誰だろう。

今春、東京の筑波大附属中か

ら現一年生の石塚外野手が「野

球と勉強が両立できる高校」と

して全国から本校を選択して入

学した。同窓生は今こそ「金の卵」を温めたい。晩秋の球友セミナーで九十期植松精一中堅手が球友達に語った。「僕はやつと静高に入った石ころ選手ですか。そこで出会った金の卵達に驚き、日々多くの先輩に教えられ鍛えられ、必死に静高についていました。そのことを出来れば今後、静高に教えに行きたく思います。甲子園のお盆？」



草薙をチームは駆ける時を超え



精銳？の群れに沢村 ルース笑み

お彼岸の県準々で加藤学園に逆転サヨナラ負けし、ひたすら精進の時が来た。初心に戻り徐々に成長し、十一月上旬に静岡市大会で健闘。十一月二十四日には、史上初めて東大（下級生）とのフレッシュ戦（草薙）に挑む。明治二九年に静中野球部初代主将相原知格様が、旧制第一高等学校野球部の同僚を静中校庭に

そりや越えますとも（笑）

静高生を支えるPTA図書館ボランティア 母校図書館で見つけた「大人の部活動」

95期 見原 万智子

今回の静高教育講演会アンケートで、ある生徒が「静岡高校の図書館は全国を見てもなかなか素晴らしい図書館である。そんな図書館を100パーセント活用して色々な本に出会いたい」と書いています。

そこで先日、同窓会事務局の計らいで、静高図書館にお邪魔して来ました。

耐震・空調工事を経て採光部がより広くなつた図書館は、居心地の良さを増していました。入口から見て左がメインの書架、右が閲覧コーナー。司書の大塚さんが、静高の年間カリキュラムと照らし合わせ、その都度ぴつたりな本を選び、中央



の棚に展示しています。

この日は嬉しいことに、山下雅子さん(90期)にご尽力いただいてきた関東同窓会古書コミティア等が行われ、子どもたちの卒業後もボランティアのOBOGの親交が続いているそうですが、まさに大人の部活動です。

この日も、お気に入りの席を確保するためでしょう、生徒のて学習できる時間と空間が、保護者の活動によつて提供されている。頭が下がるという言葉ではありません。また、オプショナルな活動として都内の大学図書館見学バスツアー等が行われ、子どもたちの卒業後もボランティアのOBOGの親交が続いているそうですが、まさに大人の部活動です。

高校ではほとんど類を見ない日本は16時30分まで開館。ボランティア希望者は常時200人超、お当番が回つてくるのは年に1、2回、ときにはキャンセル待ちが出るほど活況なのだと。膨大な蔵書に囲まれ落ち着いた。皆さんも帰省の折に、母校の図書館でひと時を過ごしてみてはいかがでしょうか。

自由と青春を謳歌された英國留学時代

82期 八牧 浩行



一九八三年十二月
オックスフォード大で学友と談笑

天皇陛下(浩宮さま)の英国オックスフォード大学留学時代(一九八三～一九八五年)に時事通信のロンドン特派員として代表取材し、その「素顔」に触れた(写真=筆者撮影)。

一九八三年八月、エディンバラ近郊の小高い山、アーサーズシート(アーサーの王座)に登られた際は、登山が得意でないカメラを担いだ私を気遣い、「丈夫ですか?」と時折歩を止め、カメラアングルのよい見晴らしのいい場所ではボーズまでとつてくださった。そして「(御用邸のある)那須を思い出しますね。母から手紙が来ました」と

懐かしそうに語りかけられた。美智子さまを深く尊敬されてい

るようだった。

パンケーキやリュックがいくつも閲覧コーナーに置かれていました。教育格差が広がる昨今、第二の人生模索中の我々ミドル・シニア世代ができるることは何か、思いを馳せました。

王室リヒテンシュタインの皇太子に招かれた際も同行した。王宮の近くのスキー場で、浩宮さまは皇太子らとスキーを楽しめた。本社からは「滑走姿の写真を撮るよう」指示されたが、広いゲレンデで多くのスキーヤーがいる中で、あつという間に滑り下り、ファインダーに捉えることができない。困り果てていると、「おーい!」と大声がかかり、ゆっくりと滑りポーズをとつてくださった。

オックスフォード大では普通の20代の若者と変わらず、自由と青春を謳歌されていた。Gパ

ン姿で高級ディスコに入ろうとして断られたこともある。柏原芳恵やブルック・シールズの

夏休みの課題図書(左)と教育講演会の記録(右)

一九八三年八月
エディンバラ城を見学



「寮の部屋ごと、記念に持つて帰りたい心境です」。85年10月、留学を終えられた日の率直な感想である。英国留学が充実し、かけがえのない青春の想い出だったと、心から感じていることがうかがえた。

多くの外国人と交流され、平和友好と多様性を尊重すべきであることを学ばれた。お酒も嗜み、パブや寮の食堂などで学友や市民と談笑していた。趣味のピオラ演奏やテニスの腕前は一流。真面目で博識、ユーモア精神にあふれ、私に「ロンドン特派員はいいですね?」と冗談を言つて笑わせることもあった。英國、オランダなどの皇族のように露出がもっと多ければ内外の人気も高まるであろう。

殻剥きしたウニに舌鼓

マイクロバスは東北自動車道を北へと向かい、九戸で降りて海へとひた走り。着いたところは北三陸の洋野町にある北三陸ファクトリー「ひろの屋」。遠浅の岩場が続く海岸にウニが生育

静高関東同窓会有志による恒例の岩手ツアーも今年で六回目を数え、七月二十～二十一日に開催の運びとなつた。毎度のことながら、現地でNPO「Save Iwate」をベースに復興支援活動を開催する寺井良夫氏（92期）の全面的なサポートを得て実現。現地の自然と食を大いに楽しみ、地元に根付いた活動を繰り広げて地域振興に勤む方々から多くのことを学んだ。

今年のテーマは、「三陸のウニと山地酪農・海・山の幸と震災九年目の復興・現場見学」。第一回ツアード北三陸の久慈を訪れているが、今回はその少し北側、青森との県境に位置する洋野町と久慈市の南に位置する野田村・田野畠村が目的地となつた。ツアーリーには、前関東同窓会長の多賀谷秀保氏（82期）以下、87期3名、92期10名の総勢14名が、遠くは大分や三重から、前泊あり、夜行バスありで盛岡駅に集結した。



ウニの殻剥き

電話のない茅葺の宿で至福の時

ウニを満喫した後、バスは本日の宿である野田村の「苔屋」へ。苔屋は築160余りの南部曲

計500gほどになつた生ウニの身を携えて、食堂「はまなす亭」へ。ここでは少々奮発して、生ウニ丼と持参のウニを「追いウニ」にして海の幸を堪能した。

電話のない茅葺の宿で至福の時

Eメール kkasamatsu-rep@wine.ocn.ne.jp (笠松)
(静中・静高関東同窓会事務所)

[第25回目] 2020年1月31日(金) 午後6時30分～9時
会場 日本プレセントビル 日本記者クラブ9階大会議室
会費 5千円 家族・現役学生3千円
ファーストスピーチは杉山順一会長(84期)の予定です。
ご参加は下記にご連絡ください。

もしくはFAX 03-3257-0820

Eメール kkasamatsu-rep@wine.ocn.ne.jp (笠松)

(静中・静高関東同窓会事務所)

なお19年10月25日(金)に開催された24回異業種交流会では、八牧浩行氏(82期)の「新天皇の素顔&日中経済文化促進会」をテーマとしたファーストスピーチをきっかけに歓談の輪が広がりました。浩宮さまの英国留学時代に通信社特派員として密着取材した同氏のスピーチでは、多くの「とつておきの秘話」が披露され、新天皇の率直で飾らない人柄が浮かび上りました。

幹事

笠松一久(89期)、青山亮介(119期)

ウニ牧場、南部曲り家、山地酪農 今年も岩手を満喫、心身リフレッシュ

世代を超えた同窓の絆・異業種交流会 奮って参加を!
1月31日に第25回を開催

静中・静高関東同窓会の異業種交流会は、毎回世代を超えて多くの方々にご参加いただいております。楽しく有意義なひと時を共有しましょう。ツイッターでも発信されています。

〔静中・静高関東同窓会異業種交流会〕(@shizukoukantou)

なお、静中・静高卒業生の皆様のほかに、「友呼び」といたしまして、同窓生の同伴を前提に、ご家族をはじめとする卒業生以外の方の参加をご依頼し、より有意義な会にして参りたいと思います。先輩・後輩・お客様等に一声おかけ頂き、ご参加いただきたいと思います。さらに交流の輪を広げていきましょう。



異業種交流会 (19年10月)

り家と呼ばれる茅葺屋根の古民家。我々とほぼ同世代のご夫婦が営んでいるが、何とこの宿は電話もネットも無い。予約のための連絡手段はすべて郵便らし

い(宿の中は圈外です)。ただ、は早々と沈没)。

震災後にはボランティアの基地になつたという。囲炉裏端で地の料理と酒に舌鼓を打ちながら

国は自ら補助金はあるのですか?」と聞くと「とんでもない。国は自らの酪農を邪魔者扱いにしてい

るらしい。「国や地方自治体から補助金はあるのですか?」と聞くと「吉塚氏は立派なトラクターがあつたが一台600万円もする映画となつた。敢えて厳しい自然環境で酪農を営む吉塚氏は、「なんでもない。国は自

の酪農を邪魔者扱いにしてい

るらしい。吉塚氏の話では、大学卒業後の一九七四年に千葉から単身移住され、ランプ生活10年を経て、ようやく電気が通つたとか。今、岩手テレビの開局50周年記念事業でこの牧場の24年に渡る記録が「山懐に抱かれて」と題する映画となつた。

翌朝はお世話になつた苦屋を後にして、バスは山道をひたすら進んで田野畠村へ。そして北三陸の山間で山地酪農を営む吉塚牧場に到着。案内いただいた

吉塚氏の話では、大学卒業後の一九七四年に千葉から単身移住され、ランプ生活10年を経て、ようやく電気が通つたとか。今、岩手テレビの開局50周年記念事業でこの牧場の24年に渡る記録が「山懐に抱かれて」と題する映画となつた。

吉塚氏の話では、大学卒業後の一九七四年に千葉から単身移住され、ランプ生活10年を経て、ようやく電気が通つたとか。今、岩手テレビの開局50周年記念事業でこの牧場の24年に渡る記録が「山懐に抱かれて」と題する映画となつた。

農家食堂の郷土料理
吉塚牧場を後にして、バスは野田村の「農家食堂」へ。吉塚牧場を案内してもらつた後はいよいよ食タイム。牧場メイドのソーセージと牛乳をいただいた後、温めた牛乳に酢を注いで作るチーズを食べさせてもらつた(カツテージチーズと称す)。私は初めて知りました。

吉塚はお世話になつた苦屋を後にして、バスは山道をひたすら進んで田野畠村へ。そして北三陸の山間で山地酪農を営む吉塚牧場に到着。案内いただいた吉塚氏の話では、大学卒業後の一九七四年に千葉から単身移住され、ランプ生活10年を経て、ようやく電気が通つたとか。今、岩手テレビの開局50周年記念事業でこの牧場の24年に渡る記録が「山懐に抱かれて」と題する映画となつた。

厳しい自然下で酪農、チーズは格別



苦屋の前で集合写真



囲炉裏で談笑

新HPの運用開始

静中・静高関東同窓会 新ホームページの運用が始まりました!

shizuko-kanto-alumni.com



総会 異種交流会 芙蓉乃会 古書コミ 会報 同窓会組織 リンク集 お問い合わせ
ホームボタン どこからでもホームページに戻れます。
それぞれのタグに連携した 投稿を表示できます。
同窓会組織、お問い合わせ、その他 のリンクを見る事ができます。

静中・静高関東同窓会

10 JUL 2019 221. 2019年7月5日(金)開催 古書コミ報告 (2019.7.10)

2019年7月5日の関東同窓会総会にて、今回も古書コミ活動実施され、多くの本が集...

お知らせ 古書コミ

記事を時系列順に表示しています。
タイトルをクリックすると、記事の全文を表示させる
ことができます。

09 JUL 2019 220. 2019年度 関東同窓会 総会開催 (2019.7.9)

2019年7月5日(金)、日本プレスセンターにて、2019年度(令和元年度)静中...

お知らせ 総会

2019. 10. 20

るんです。ここで仕事は国に逆らつているようなもので、助成などあるはずもありません」と言われていたのが印象に残つた。とにかくグローバル化だT P Pだ、と普段は消費者目線でしか考えていない我々であるが、何とか頑張つてほしいものだ。

牧場を案内してもらつた後はいよいよ食タイム。牧場メイドのソーセージと牛乳をいただいた後、温めた牛乳に酢を注いで作るチーズを食べさせてもらつた(カツテージチーズと称す)。私は初めて知りました。



チーズ作り

個人のお客様も法人のお客様も!各社の保険を扱うことができるため、一人一人に合わせた保険設計をさせて頂いております。保険のセカンドオピニオンとしてご利用ください。法人のお客様向けには、事業保障・相続・承継対策として、プロのファイナンシャルプランナーが幅広くサポートをさせて頂きます。

ファイナンシャル・ジャパン株式会社

〒141-0031 東京都品川区西五反田7-23-1 第3TOCビル10F

ファイナンシャルプランナー (2017年MDRT会員)

青山亮介 (119期)

090-9931-0929 お気軽にご相談ください!



〒150-0013

東京都渋谷区恵比寿1丁目12-7 三恵31ビル7階 C号室

TEL 03-5423-2287

オーナー 青山亮介 (119期)

090-9931-0929

睡モードに。盛岡に戻つて来たところでちょうど開催中の「手しごと絆フェア」・「りあすぱーくマルシェ」に立ち寄り、最後まで三陸の味を堪能した。そして旅の終わり盛岡駅へ。少々名残惜しいが一年後の再会を約して解散となつた。

そして翌日には、来年二〇二〇年の企画が始まつていた。

回は食と飲が主体だったが、来年は少し勤労色を出すことを考えているようだ。皆さんも参加されては如何でしょうか?

末筆ながら、寺井さんそして運転いただいた北田さん、有難うございました。(文..永田、以上92期) 写真..浮田・徳丸、以上92期)



非破壊検査のトータルサプライヤー
日本マテック株式会社
NIHON MATECH CORPORATION

代表取締役社長 松島 勤 (84期)

東京本社：東京都新宿区若葉1-21-17 3F
TEL: (03) 3221-7531 FAX: (03) 3221-7240 (〒160-0011)
大阪支社：兵庫県高砂市春日野町4-35 グランメーレ435 1F
TEL: (079) 447-1561 FAX: (079) 447-1556 (〒676-0814)
<http://www.matech.co.jp/>

編集後記

▼ 7月の総会・懇親会の想い出が甦ります。2020年は7月3日(金)に開催。冬の総会・各期幹事会は1月18日(土)です。ともに楽しいイベントですので奮ってご参加ください。

▼ 今号も多彩で充実した記事が多く寄せられました。恩田侑布子さんの教育講演会を中心とした俳句特集も読ませました。

▼ 同窓の絆を改めて実感するエピソードが満載。古書コミ報告中の「生徒の本です」(10頁最上段)の作家は若桜木さん(同頁2段目)。古書コミ本を通じて子弟が繋がりました。江の島会で実現した「命の恩人に感謝」(11頁)も同窓会ならではでしょう。

不動産のことならお任せください
最初から最後まで私自身が動きます
(株)自由が丘不動産ソリューション

代表取締役 曽根 正裕 (95期)

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢7-7-21-013
TEL 03-6809-7803 FAX 03-6809-7903

高きを仰ぎて心を繋ぐ 学び合い語り合い、
時空を超えて 繋ぐ岳南球友の心。
さあご一緒に吾等が聖地を駆けましょう。

岳南球友会

会長：望月 一男 (70期 野球部)

H P「岳南球友会」
連絡窗口：080-5580-2958 (94期 松永)
メール：k30.ska-1213m@ezweb.ne.jp

静岡のおでんとお酒と黒はんぺん



静岡おでんガツ
〒169-0075
東京都新宿区高田馬場2-19-8
阿部ビル1階
03-6273-8663
<http://shizokaoeden-guts.red>

代表：市川徳二 (112期)

幼児教育に新しい風を



代表取締役 久野泰可 (83期) 取締役 久野淑子 (83期)

本部 東京都渋谷区恵比寿西1-20-6 K&S恵比寿ビル7F
TEL 03-3463-3815

Lighting For Your Safety

Koito
<http://www.koito.co.jp>

安全を光に託して

人とクルマの安全は私たちの願いです。
グローバルサプライヤー 小糸製作所

[本社] 東京都港区高輪四丁目8番3号 TEL:03-3443-7111
[工場] 日本、USA、UK、チェコ、タイ、インド、中国、メキシコ他
小糸静高会 会長 大嶽隆司 (74期)

鈴与株式会社

代表取締役会長 鈴木与平 (76期)

代表取締役社長 鈴木健一郎 (110期)

〒424-8703 静岡市清水区入船町11-1

TEL 054 (354) 3015 (秘書室)

京浜支店 〒140-0013 東京都品川区南大井6-22-7

TEL 03 (6404) 2100

日本レベル印刷株式会社

代表取締役会長 岩井平一郎 (57期)

本社 〒422-8004 静岡市駿河区国吉田3丁目1番1号

TEL 054 (262) 1111(代)

東京支社 〒104-0031 中央区京橋1-1-6 越前屋ビル8F

TEL 03 (3272) 4651 (代)

建築・不動産活用、アート活動などのご相談はどうぞ

ArchitectS Office & Gallery

一級建築士 石川雅英 (94期)

若いクリエイターの支援活動をしています

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 16-16

T 0 3 - 5 8 4 7 - 7 7 8 5

F 0 3 - 5 8 4 7 - 7 7 8 8

architectsoffice@cotton.ocn.ne.jp

w w w . r v s t o n e . c o m

伊豆の匂



www.yanmo.co.jp

小林秀男 (97期)

<南青山> 東京都港区南青山5-5-25 T-PlaceビルB1

TEL: 03-5466-0636 (日曜日のみ休)

<丸の内> 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビルB1

TEL: 03-5224-3322 (定休日なし)

伊豆の匂 やんも

仕出し厨房 やんも

<大手町> 東京都千代田区大手町 2-2-1 新大手町ビルB1

TEL: 03-3278-7272 (土日祝定休)

同窓会で人の輪を!!

野方重人法律事務所

弁護士 野方重人 (77期)

〒101-0045 千代田区神田鍛冶町3-7-3

敷下ビル6F

(TEL) 03 (3251) 2348

(FAX) 03 (3257) 0820

24時間! ニュースを通じて「世界平和」に貢献する

Record China

日本最大の中華圏情報サイト(日本語)

Record Japan

中華圏最大の日本情報サイト(中国語)

相談役・主筆 八牧浩行 (82期)

本社 東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館7F

TEL 03-3573-7501(代) FAX 03-3573-7503

相続税・法人税・所得税などのご相談はどうぞ!

鳥巣修税理士事務所

税理士 鳥巣 修 (89期)

OSAMU TOSU

〒167-0041 東京都杉並区善福寺1-30-17

TEL 03(3396)3858 FAX 03(3396)3848

E-mail : tosu@mtj.biglobe.ne.jp

昼2時より夜11時まで診療

医) 名泉会タカラ歯科診療所

代表 ワラシナアキオ
藁科名雄 (87期)

東横線 中目黒下車 徒歩5分

TEL 0120-376-480

FAX 03-3710-8847

〒153-0051 目黒区上目黒2-18-13

みんなでわいわいガヤガヤと

ブックカフェ 二十世紀

コーヒーと軽食、夜はワイン他
貸切パーティー承ります

鈴木 宏 (91期)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5-4 2F

TEL 03-5213-4853

古本壳買 出張買い入れ ご相談

二十世紀記憶装置

@ワンダー

鈴木 宏 (91期)

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-5-4

TEL 03-3238-7415

フリーダイヤル 0120-154-727